



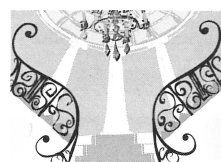
## 楽器の森 岳本恭治

P.105~106

初期のピアノにはペダルはなく、その後、手動によって、また少し時代が進むと膝を上下することによって機能する膝ペダルになり、さらに足で操作するペダルへと改良されました。ベートーヴェンの時代には、足ペダルが6本もあるピアノまで登場しました。それらのペダルの中には、布を弦とハンマーの間に挟み込み、音を弱く、かつ柔らかくするものや、楽器の内部に搭載された太鼓やシンバルを叩くものもありましたが、時代の流れと共にペダルの数が減っていき、もっとも重要なペダルのみが残りました。

現代のピアノには、2つないしは3つ（最も多くて4つ）のペダルが搭載されています。右のペダルは、ダンパーペダルと呼ばれ、ペダルを踏むことにより、弦を押さえているダンパーが弦から離れ、すべての弦が振動するようになり、大きな響きのある音を発生させます。指で鍵盤を押さえていない弦のダンパーも離れるので、倍音が多く発生して豊麗に鳴り響きます。

ペダルの使用法は複雑です。打鍵と同時に踏まれ、過大な響きを防止し、拍節感を強調する踏み方や、打鍵直後に踏み、余韻を利用して音色や音量の変化させる踏み方など、多岐にわたります。また、最高音部は、低音部に比べると音量や響きが弱いので、ダンパーが搭載されず、ペダルを踏む、踏まないにかかわらず常に弦が解放されている状態になり、響きが濁りやすいので十分な注意が必要です。



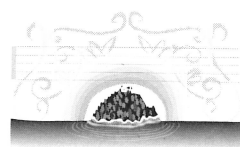
## 音楽史の館 小宮正安

P.107~108

作曲家が自分の作った曲に対し、作曲した順に番号をふるという試みは、18世紀中ごろから見られるようになりました（モーツァルトもそのひとりです）。ただしこれは備忘録的な性格が強く、モーツァルト自身が作った作品目録も1784年以降の作品しか収められていない（しかも間違いがある）状況でした。他にも出版社が楽譜出版の目的で、自分のところと契約を結んだ作曲家の作品に番号をふるというケースもありました。

そうした状況の中、ケッヘルが成し遂げた仕事（ひとりの作曲家の全作品を掘り起こし、作曲年代順に番号を付けること）は非常に斬新なものでした。しかも彼はこの仕事を誰からも頼まれたわけではなく、自らの知的好奇心の赴くまま、10年以上の歳月をかけてたったひとりで成し遂げたのです。そうでなくてもケッヘルは音楽以外に、詩を作ったり、植物や鉱物のコレクションをおこなったりと、様々な方面に才能を発揮した人物でした。逆にそうした幅広い視野と知識を具えた人物だったからこそ、誰もが考えたことのないユニークな仕事を完成できたのかもしれません。

狭い世界のみにとらわれない広い好奇心…これは今でも、音楽をはじめとする専門的世界を豊かにしてくれる大事な要素なのではないでしょうか。



## 譜読みの島 第11回 池川礼子

P.110~111

1 は初心に帰って音読みです。クイズの答えは予測が付かないので、数えて、下の【答え】で確かめるまで生徒さんはドキドキかもしれません。うっかりミスが多いのは、音部記号の読み間違いや加線の付いた音でしょうか。

2 は、調号を把握する問題です。これまで調号を書く練習をしてきましたが、調号に強くなってほしいので、問題に出した5つの調号をカードなどにして、即答できるようになるまで、何度も繰り返してください！

3 は、8分の6拍子と4分の4拍子の、1、2、3拍を、家の、1、2、3階にまとめる問題です。曖昧になりがちな1拍の違いをはっきりさせ、不得意な生徒さんが多い8分の6拍子の理解を促すことになればよいと思います。

4 では、いつもの文章問題に、音程問題を絡めてみました。

### 【答え】

1 ① A 4月24日（これは私の誕生日。何年かは？です） ② B 4cm ③ C 23個 ④ D 2本

2

3

4

うさぎ	2	6	4	2	8	22
犬	1	2	3	1	3	10

ゆきがとけて、(み)ずたまりに、(ど)ろ(み)ずが たまっていたが、野球の(し)あいを(し)た(ら)、(ら)く(ら)く[うさぎ]チームが、ゆう(し)ょう(し)ま(し)た。(22)たい(10)でした。

# 鍵盤お絵描き パズル

左の楽譜に書いてある音をピアノで弾くには、右の鍵盤の、どこを押さえればよいかな？一番上の段を参考にして、同じように順番に、黒く塗りつぶしてみよう！  
全部塗りつぶしたら出てきた記号は、①～③のうち、どれかな？

問題作成 大崎妙子先生  
イラスト スダナオミ



① ト音記号 ② ヘ音記号 ③ 8分音符

① ト音記号 ② ヘ音記号 ③ 8分音符

つづいて、109ページのクイズにも挑戦してみよう。

## クイズドリルで 音楽大冒険

第11回

ピアノ その6

# 楽器の森

問題作成 岳本恭治先生  
イラスト 駿高泰子

今月は、足元のペダルに注目してみよう。

### 問題 ①

右のペダルを踏みながら、  
鍵盤を押してみよう。  
踏むときと踏まないとき  
で、音にはどのような違い  
があるかな。



音楽大冒険 ● 楽器の森

### 問題 ②

問題①の答えのようになるのはどうしてだろう？

### ヒント

グランドピアノの中を  
のぞいてみよう。  
右のペダルを踏むと動  
くところがないかな？



正解は  
裏を見てね

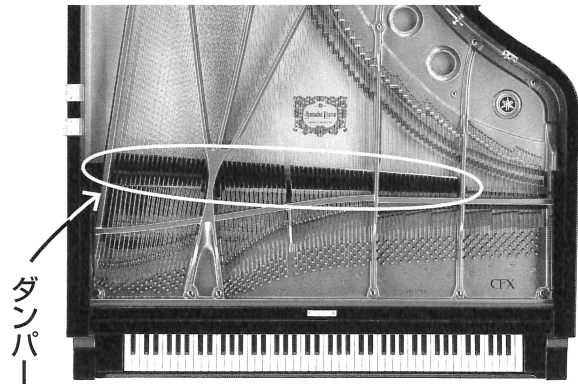
写真提供：ヤマハ株式会社

もんだい  
問題 ①

みぎ  
右のペダルを踏むときのほうが  
おと おお  
音が大きく、よく響くようになる。

かいせつ  
解説

グランドピアノの中をのぞくと、黒い部品が  
並んで、弦を上から押さえているよね。この部  
品のことを、ダンパーというんだよ。鍵盤を押  
すと、ダンパーはどのように動くかな。



鍵盤を押すとき

- ① ハンマーが下から弦を叩く。
- ② ①のとき、弦を上から押さえていたダンパーが弦から離れる。
- ③ ハンマーで叩かれた弦が振動して音が出る。

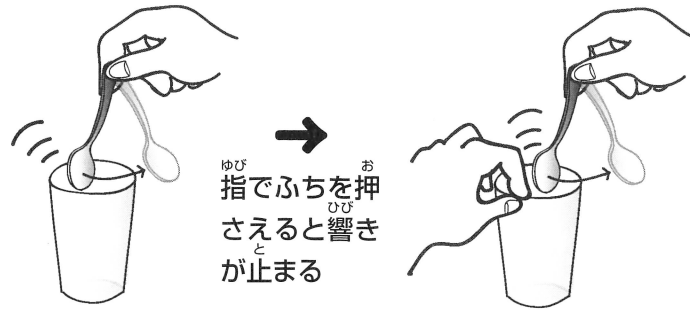
鍵盤から指を離すとき

- ① ダンパーが弦の上に戻って、弦を上から押さえる。
- ② 弦の振動が止まって音が消える。

12月号で、コップの内側をスプーンでたたき  
験をしたね。たけしにコップのふちを指で押さ  
えたら、スプーンでたたいてみよう。音は響か  
ないね。また、音が響いたあと、コップのふちを指  
で押さえると響きは止まるよね。これと同じこと  
が、ピアノにもあてはまるんだ。コップは弦、ふ  
ちを押さえる指がダンパーと同じ役割をしている  
んだね。

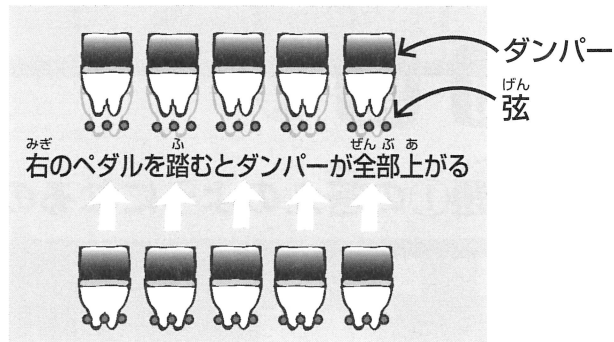
もんだい  
問題 ②

げん お  
弦を押さえている部分が、  
すべて弦から離れるから。



ピアノの右のペダルを踏むと、弾いていない  
音も含めてすべてのダンパーが鍵盤から離れる  
ようになっているんだ。

すると、弾いていない音以外の弦も振動する  
から、ペダルを踏んでいないときよりも音が  
大きくなり、とてもよく響くようになるんだよ。



学校の音楽室にあるヴィブラフォンを見たこ  
とがあるかな？ 足元のペダルを踏むと音板  
(鍵盤)を押さえていた部品が離れて、音が響  
くようになり、ペダルを元に戻すと、部品がまた  
音板を押さえて響きを止めるんだ。ピアノと同  
じしくみになっているんだね。



ヴィブラフォン  
写真提供：ヤマハ株式会社

クイズとドリルで  
音楽大冒険  
第11回 しょうたい  
Kの正体



こみやまさやす せんせい  
問題作成：小宮正安 先生  
イラストー 駿高泰子

今年はモーツァルト (1756-1791) が亡くなってから220年 (ちょっとハンパかな?)。  
そこで、モーツァルトの曲に関するクイズを出そう。

もんだい  
問題 1

モーツァルトの曲の後ろには、「K.540」みたいに番号がふられている。この「K」  
って、ある人の名前を略したものなんだけれど、次のうちのどれだと思おう？

- ① カイザー
- ② ケッヘル
- ③ コミヤ

もんだい  
問題 2

問題1の「K」さんは、どうしてモーツァル  
トの全ての作品を探し出し、それに番号をつけ  
ようとしたのかな？

- ① 自分の趣味だから
- ② お金もうけがしたかったから
- ③ 楽譜屋さんに頼まれたから

もんだい  
問題 3

問題1の「K」さんは、モーツァルトの作品について自分の研究を  
まとめ、本として出版した。これを読んだ人々は、どうしただろう？

- ① すごい仕事だと感心した
- ② とんでもないことだと怒った
- ③ どうしてよいか分からなかった



せい かい  
正 解 は  
うら み  
裏を見てね